

医療従事者向け ピジョンオンラインセミナー

あたたかい心を育む支援

産後に寄り添う母乳育児支援 ～産褥早期の見守る支援と テクニックの使い方～

母乳育児で大切なのは、ママが不安を持たず、自信をもって育児が出来ることです。

母乳育児を母親が自分自身で獲得していくことが、一番の母乳育児への道です。出産後の数日間をどう過ごすかがとても大事になってきます。医療者として、乳房の違和感や痛みのケアと産後すぐの母子に寄り添う母乳育児を支援することは、日々の授乳と生活の中の育児を支援することにつながっていきます。母乳育児に自信をもって継続していける母親への支援は、専門家のあたたかい見守りや支援とやさしい心を伝えていくことが大切です。現場に活かす出産直後からの授乳をするための母子へのアプローチ、具体的な乳房ケアと産前産後の母に寄り添い支援する伝え方を学びます。

講師

高室 典子 先生

助産院エ・ク・ポ 院長/天使大学大学院助産研究科教授

【プロフィール】

札幌市出身。旭川医科大学研究系大学院修士課程修了（看護学修士）。大学病院の脳外科に勤務し、「生」から「死」を見つめたく、北海道大学で助産を学ぶ。1994年に「助産院エ・ク・ポ」を開業。その人らしいお産を扱うとともに、年間400件以上の母乳相談をうけている。大手百貨店、小児科医院などでの母乳育児の相談業務のほか、中高生の「いのちの教育」講演活動など多数。天使大学大学院助産研究科教授も務め、母子に寄り添う人たちへの教育活動も熱心に行う。4人娘の母。（一社）北海道助産師会会長



〈ZOOMウェビナー配信（ライブ配信のみ）となります。〉 ※事前にZOOMのアプリをインストールし、視聴確認をお願いします。

日時	セミナー名	受講料(税込)	申込開始日
5月10日(月) 10:30～12:30	Part1:産褥早期の見守る支援とテクニック ・乳房乳汁分泌のしくみ（解剖学から） ・妊娠中からの母乳育児支援 ・産褥早期の母乳育児支援 ・母乳育児がうまくいかない時の支援方法 他	2,000円	2/24(水)
5月10日(月) 14:00～16:00	Part2:産前産後の乳房トラブル事例と支援 ・産後によく起きるトラブル ・個性を重視する母乳育児支援の大切さ <演習>「授乳姿勢と飲ませ方とテクニック」「母乳育児を促すためのセルフケア」 「母乳育児中の母親の心を支えるワーク」 他	2,000円	2/24(水)
9月10日(金) 10:30～12:30	Part1:産褥早期の見守る支援とテクニック ・乳房乳汁分泌のしくみ（解剖学から） ・妊娠中からの母乳育児支援 ・産褥早期の母乳育児支援 ・母乳育児がうまくいかない時の支援方法 他	2,000円	6/15(火)
9月10日(金) 14:00～16:00	Part2:産前産後の乳房トラブル事例と支援 ・産後によく起きるトラブル ・個性を重視する母乳育児支援の大切さ <演習>「授乳姿勢と飲ませ方とテクニック」「母乳育児を促すためのセルフケア」 「母乳育児中の母親の心を支えるワーク」 他	2,000円	6/15(火)

※内容は一部変更になる場合があります。

対象

母乳哺育・授乳支援などに携わる、助産師・看護師・保健師・医師・栄養士・薬剤師、他医療従事者
各回80名様先着順 ※定員になり次第、申込受付を終了いたします。

■お申し込み方法

下記ウェブサイト「ピジョン医療従事者向けサイト」の特設ページよりお申込みください。
ウェブサイトはパソコンとスマートフォンに対応しています。

<https://ai.pigeon.co.jp/seminar/detail-21-takamuro.html>

■セミナーに関するお問合せ先

ピジョンセミナー運営事務局（PBコンベンション） TEL: 090-8514-2556

特設ページは
こちら

